

# 抜粋

## 資料 1

### 自由民主党 薬剤師問題議員懇談会 総会

日時：令和6年6月3日（月）

13時～14時

場所：自由民主党本部 901号室

#### 次 第

#### 1 開 会

#### 2 薬剤師問題議員懇談会会長挨拶

#### 3 議 題

- 1) 薬剤師問題議員懇談会への新規入会について
- 2) 薬剤師問題議員懇談会の会計報告について
- 3) 日本薬剤師会の課題と要望について
- 4) その他

#### 4 閉 会

#### (配付資料)

- 1 薬剤師問題議員懇談会 世話人会名簿
- 2 薬剤師問題議員懇談会 会員名簿
- 3 薬剤師問題議員懇談会 会計報告書
- 4 日本薬剤師会の課題と要望
- 5 日本薬剤師連盟役員名簿
- 6 都道府県薬剤師連盟会長名簿

## 資料一 1

### 自由民主党薬剤師問題議員懇談会世話人会

(敬称略・就任順)

会 長	鈴木 俊 一 (岩 手)	(衆議院)
世 話 人	田 村 憲 久 (三 重)	(衆議院)
世 話 人	衛 藤 晟 一 (比 例)	(参議院)
世 話 人	尾 辻 秀 久 (鹿 児 島)	(参議院)
世 話 人	根 本 匠 (福 島)	(衆議院)
世 話 人	加 藤 勝 信 (岡 山)	(衆議院)
世 話 人	福 岡 資 麿 (佐 賀)	(参議院)
事務局長	本 田 顕 子 (比 例)	(参議院)
事務局次長	神 谷 政 幸 (比 例)	(参議院)

(令和 4 年 1 2 月 5 日現在)

資料一 2

自由民主党薬剤師問題議員懇談会

※太字が新規入会議員

衆・参(193名+70名=263名)

(敬称略)

都道府県	衆議院 189名+4名=193名		参議院 64名+6名=70名	
	○内は選挙区	(比)は比例区	令和元年選挙	令和4年選挙
北海道	③高木広壽 ④中村裕之 ⑤和田義明 ⑦伊東良孝 ⑩中川郁子 ⑫武部 新 (比)堀井 学		高橋はるみ 岩本剛人	船橋利実
青森	①江渡聡徳 ② <b>神田潤一</b> ③木村次郎 (比)津島 淳			
岩手	②鈴木俊一(会長) ③藤原 崇			広瀬めぐみ
宮城	①土井 亨 ③西村明宏 ④伊藤信太郎 ⑥小野寺五典 (比)秋葉賢也			
秋田	①富樫博之 ③御法川信英 (比)金田勝年			石井浩郎
山形	①遠藤利明 ②鈴木憲和 ③加藤鮎子			
福島	②根本 匠(世話人) ⑤吉野正芳 (比)亀岡偉民 (比)上杉謙太郎 (比)菅家一郎		森まさこ	星 北斗
茨城	②額賀福志郎 ③葉梨康弘 ④梶山弘志 ⑥国光あやの ⑦永岡桂子		上月良祐	加藤明良
栃木	①船田 元 ③築 和生 ⑤茂木敏充 (比)五十嵐清		高橋克法	上野通子
群馬	①中曾根康隆 ②井野俊郎 ④福田達夫 (比)尾身朝子		<b>清水真人</b>	中曾根弘文
埼玉	①村井英樹 ②新藤義孝 ③黄川田仁志 ④穂坂 泰 ⑦中野英幸 ⑧柴山昌彦 ⑩山口 晋 ⑪小泉龍司 ⑬土屋品子 ⑭三ツ林裕巳 ⑮田中良生 (比)牧原秀樹 (比)中根一幸		古川俊治	関口昌一
千葉	②小林鷹之 ③松野博一 ⑤英利アルフィヤ ⑥渡辺博道 ⑩林 幹雄 ⑪森 英介 ⑫浜田靖一			
神奈川	②菅 義偉 ⑥古川直季 ⑩田中和徳 ⑪小泉進次郎 ⑮河野太郎 (比)星野剛士 (比)三谷英弘 (比)甘利 明			三原じゅん子
山梨	①中谷真一 ②堀内詔子		森屋 宏	永井 学
東京	①山田美樹 ⑪下村博文 ⑭萩生田光一 ⑮井上信治		丸川珠代	朝日健太郎
新潟	(比)鷲尾英一郎 (比)泉田裕彦 (比)高鳥修一 (比)塚田一郎			<b>小林一大</b>
富山	①田畑裕明 ③橘 慶一郎		堂故 茂	野上浩太郎
石川	①小森卓郎 ②佐々木 紀 ③西田昭二		宮本周司	岡田直樹
福井	①稲田ともみ ②高木 毅		滝波宏文	山崎正昭
長野	①若林健太 ③井出庸生 ④後藤茂之 ⑤宮下一郎 (比) 務台俊介			
岐阜	①野田聖子 ②棚橋泰文 ③武藤容治 ④金子俊平 ⑤古屋圭司			渡辺猛之
静岡	①上川陽子 ②井林辰憲 ④深澤陽一 ⑥勝俣孝明 ⑦城内 実		牧野たかお	
愛知	①熊田裕通 ④工藤彰三 ⑤神田憲次 ⑥丹羽秀樹 ⑦鈴木淳司 ⑧伊藤忠彦 ⑨長坂康正 ⑩江崎鉄磨 ⑪八木哲也 ⑬今枝宗一郎 ⑮根本幸典 (比)中川貴元 (比)石井 拓		酒井庸行	藤川政人
三重	①田村憲久(世話人) ②川崎秀人 ③石原正敬 ④鈴木英敬		吉川ゆうみ	山本佐知子
大阪	(比)宗清皇一 (比)谷川とむ (比)柳本 顕		太田房江	松川るい
滋賀	②上野賢一郎 ③武村展英			小鍵隆史
京都	①勝目 康 ⑤本田太郎 (比)田中英之		西田昌司	吉井 章
兵庫	③関 芳弘 ④藤井比早之 ⑤谷 公一 ⑦山田賢司 ⑨西村康稔 ⑩渡海紀三朗 ⑪松本剛明 ⑫山口 壯 (比)盛山正仁 (比)大串正樹		加田裕之	末松信介
奈良	①小林茂樹 ②高市早苗 ③ <b>田野瀬太道</b> (比)奥野信亮		<b>堀井 巖</b>	<b>佐藤 啓</b>
和歌山	②石田真敏 ③二階俊博			鶴保庸介
鳥取	①石破 茂 ②赤沢亮正		舞立昇治	
島根	②高見康裕		<b>三浦 靖</b>	<b>青木一彦</b>
岡山	①逢沢一郎 ②山下貴司 ④橋本 岳 ⑤加藤勝信(世話人) (比)阿部俊子		石井正弘	小野田紀美
広島	①岸田文雄 ②平口 洋 ④新谷正義 ⑤寺田 稔 ⑦小林史明 (比)小島敏文			宮沢 洋一
山口	①高村正大 ③林 芳正			江島 潔
徳島	②山口俊一			中西祐介
香川	③大野敬太郎 (比)平井卓也 (比)瀬戸隆一		三宅伸吾	磯崎仁彦
愛媛	①塩崎彰久 ④長谷川淳二			山本順三
高知	①中谷 元 ②尾崎正直 (比) 山本有二			梶原大介(比例特定枠)
福岡	①井上貴博 ②鬼木 誠 ③古賀 篤 ④宮内秀樹 ⑦藤丸 敏 ⑧麻生太郎		松山政司	大家敏志
佐賀	(比)古川 康 (比)岩田和親 (比)今村雅弘		山下雄平	福岡資麿(世話人)
長崎	<b>②加藤竜祥</b>		古賀友一郎	山本啓介
熊本	①木原 稔 ② <b>西野太亮</b> ③坂本哲志 ④金子恭之		馬場成志	松村祥史
大分	①衛藤征士郎 ③岩屋 毅			
宮崎	②江藤 拓 ③古川禎久 (比)武井俊輔		長峯 誠	松下新平
鹿児島	①宮路拓馬 ④森山 裕 (比)小里泰弘 (比)保岡宏武		尾辻秀久(世話人)	野村哲郎
沖縄	④西銘恒三郎 (比)國場幸之助			
比例区			衛藤晟一(世話人)	
			本田顕子(事務局長)	神谷政幸(事務局次長)

## 資料－ 4

### 薬剤師・薬局が直面する喫緊の主な課題

令和 6 年 6 月 3 日  
日本薬剤師会  
日本薬剤師連盟

#### 1. 薬価基準の中間年改定について

- 過度な薬価改定は、現下の医薬品の安定供給に支障が生じている中で、製薬企業による医薬品供給の早期改善・回復を困難にするのみならず、創薬力の低下や医薬品市場の不安定要素等への警戒感から、ドラッグ・ラグ/ドラッグ・ロスの拡大を助長することが危惧されることに加え、保険薬局による地域住民への安定した医薬品提供すなわち薬物治療の維持・確保に影響を及ぼすことが懸念される。
- 中間年の薬価改定の取り扱いについては、後発医薬品の安定供給に係る議論や流通の適正化等の見通しがつくまでの間は、たとえば、二時的に実施を見送ることや、改定対象は現行薬価と市場実勢価格が著しく乖離が生じている品目とするが、医療上安定供給が必要な品目を除外することなど、範囲を限定した上での対応等が必要と考える。

#### 2. 規制改革事案への対応について（医薬品販売制度、在宅医療）

- 医薬品適正使用を確保する観点から、医薬品の提供・販売にあたっては、医薬品の性質や取り扱いに十分な知識を有する資格者である薬剤師、または、販売にあたり適切な資質を有する者として認められた登録販売者が行うことが不可欠。
- 地域住民もしくは医薬品使用者の安全を確保するためには、住民における医薬品へのアクセスを損なうことなく、医薬品の専門家である薬剤師及び登録販売者が、患者または医薬品購入者の相談に基づき、必要な指導・説明を行った後に提供・販売する制度を維持することが必要。

- 在宅患者への薬剤の提供については、現在適切に機能している地域医療に影響もしくは混乱を与えないよう、それぞれの医療関係職種の職能・専門的知識・経験を活かした、多職種間連携による対応策や工夫により改善を図っていくことが必要。

### 3. 次期薬機法改正について

- 次期の薬機法改正に向けた検討においては、厚生労働省の審議会・検討会による「とりまとめ」の内容を踏まえるとともに、販売時に医薬品の専門家が適切に関与することによる、医薬品適正使用の確保という基本的方向性を持って進めることが必要。

### 4. 医療 DX の推進について

#### (1) 電子処方箋

- 処方箋だけを電子化しても、薬剤師・薬局の業務の効率化は進まない。
- 薬局全体のインフラ整備、特に調剤室における電子処方箋の取り扱いに対応した調剤業務環境のデジタル化の早急な実現が必要。

#### (2) 薬局 DX の推進

- より質の高い医療提供の実現のために薬局は、医療機関から患者の診療情報の提供を受けるだけでなく、薬局が有する調剤情報・服薬情報等を医療機関へ提供すること（相互連携）が重要。
- すなわち、医療機関等とのデジタル情報を活用した相互連携を実現するためには、電子的診療録と整合の取れる調剤録・医薬品服薬情報の標準化等、薬局の基盤整備を含めた DX 化が不可欠。